



とくしま市議会だより

〈主な内容〉

- 3月定例会の概要……………1
- 代表質問・質問項目……………2
- 一般質問・質問項目……………3
- 個人質問・質問項目……………3
- 委員会のうごき……………4



とくしま動物園 STELLA PRESCHOOL ANIMAL KINGDOM に仲間入りしたキリンの「はっさく」



とくしまマラソン2024



徳島中央公園の桜

3月定例会

令和6年度当初予算など可決

3月定例会は、3月4日から3月19日までの16日間の会期で開かれました。

開会日(3月4日)は、市長から、令和6年度徳島市一般会計予算や小学校校舎の大規模改修などに係る補正予算など、39議案が提出されました。

3月6日から8日までと11日の4日間は、各党派12人の議員から、防災・減災対策やごみ処理施設の整備、新町西地区市街地再開発事業などについて一般質問が行われ、12日と13日、15日には各常任委員会を開会し、それぞれ付託された議案などの審査を行いました。

最終日(3月19日)は、各常任委員長から、付託議案の審査結果の報告があり、小・中学校トイレの洋式化に係る工事委託契約の締結議案(3件)については、記名投票(議長及び欠席者2名を除く)による採決を行った結果、賛成16票、反対11票で可決し、そのほかの議案については、いずれも委員長報告のとおり可決・同意・承認しました。

また、この日追加提出された固定資産評価審査委員会委員の選任(2件)と教育委員会委員の任命(1件)について、同意しました。

最後に、議員提出議案として、徳島市議会会議規則の一部改正議案と徳島市議会委員会条例の一部改正議案が提出され、それぞれ全会一致で可決し、3月定例会を閉会しました。

3月定例会の質問項目 (代表質問)



- 公明党徳島市議団 (土井 昭一議員)
防災・減災対策、新ホール、保育士の処遇改善と保育士確保策、未利用地の活用
- 日本共産党徳島市議団 (加戸 真実子議員)
防災対策、学童保育事業、阿波おどり、一般廃棄物中間処理施設整備
- 朋友会 (春田 洋議員)
農業問題、関係人口創出
- 誠和会 (大西 実希議員)
学童保育の業務負担、災害時の乳幼児支援、産前産後支援
- 自由民主党徳島市議団 (須見 矩明議員)
市政運営



土井 昭一 議員
(公明党徳島市議団)



未利用地の利活用

【問】土地取得から37年が経過した住吉地域のポンプ場と公園整備用地については、昨年6月議会では公園整備事業の実施の可否を検討していくとの答弁であったが、予算確保などに向けたその後の取り組み状況は。

【答】住吉のポンプ場と公園整備用地については、昭和60年の都市計画決定後、昭和61年に徳島市土地開発公社において用地買収が行われたもので、県が徳島東環状線の周辺整備事業として、公園整備用地にアクセスするための進路を整備することとなっていたため、その進捗を見守ってきたものである。

その後、令和3年12月に進路の整備が完了し、土地の現況調査を重ねた結果、公園整備の条件が整ったものと認識しており、現在、予算規模を含め、公園整備に向けた具体的な検討を行っている。



加戸 真実子 議員
(日本共産党徳島市議団)



避難所でのトイレ整備

【問】令和5年2月に策定された地域防災計画では、南海トラフ巨大地震が発生した際には9万3300人も避難者が発生すると想定されているが、避難所における災害用簡易トイレの確保のみならず、避難者数に見合った凝固剤とビニール袋の備蓄の強化やマンホールトイレ(※用語解説)の拡充が必要ではないか。

【答】簡易トイレは、災害用段ボールトイレと仮設トイレ用 TENT を 2325 基、簡易トイレ用ビニール袋を指定避難所に分散して備蓄しており、ビニール袋や凝固剤などについても、備蓄数を増やせるよう取り組んでいきたい。

マンホールトイレについては、基本的に施設の更新などの際に防災の視点を取り入れるよう、施設管理者に依頼しているところであり、拡充していけるよう働きかけていきたい。



春田 洋 議員
(朋友会)



新たな都市間交流

【問】人口減少社会において地域づくりの担い手となる関係人口創出の重要性が高まる中、特に若い世代の人的交流や学生層の確保が重要となっているが、毎年沖繩から100人近くが徳島市内の大学に入学していることから、新たな姉妹都市提携によって沖繩との交流をさらに深めてはどうか。

【答】市内の大学における沖繩との関係については、沖繩出身者を対象とした支援制度を整えているほか、徳島の自然環境や住みやすさといった魅力発信を図るなど、積極的な学生誘致の結果、現在の状況につながっていると考えている。

今後はこのような関係性を関係人口創出に生かすため、すでに関係を構築している大学の意見を参考にしながら、どのような都市間交流につなげていくことができるのか、さまざまな角度から検討していきたい。



大西 実希 議員
(誠和会)



災害時の乳幼児支援

【問】災害時に栄養面で配慮が最も必要な乳幼児に特化した備蓄品の状況は。

また、感染症リスクを減らす母乳育児のメリットなどの子育て世帯に対する情報発信が重要であるが、市の取り組みは。

【答】備蓄状況については、公助で備えるべき必要数を超える乳児用ミルクを備蓄しているほか、哺乳瓶や洗浄剤、子供用紙おむつを備蓄している。

子育て世帯に対する情報発信については、市民向けの防災研修会や講演などで、乳児のリラックスにつながる授乳時の留意点について周知を図っているところである。

今後は、子育て世帯への情報発信の機会の拡大や自主防災組織などの訓練を通して避難所運営時の乳幼児や妊産婦へのさらなる配慮に理解を深めてもらえるよう努めたい。



須見 矩明 議員
(自由民主党徳島市議団)



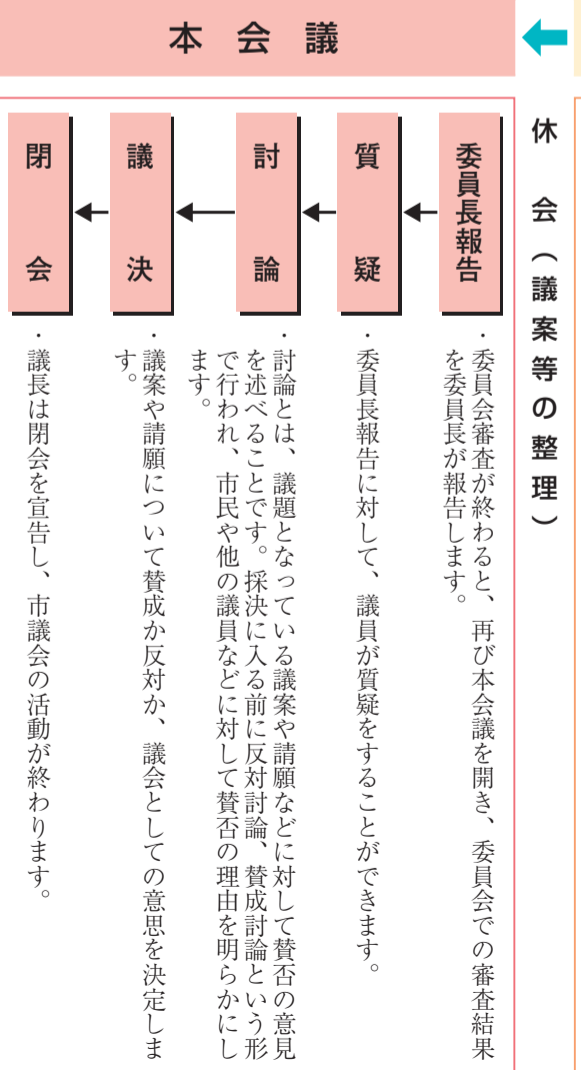
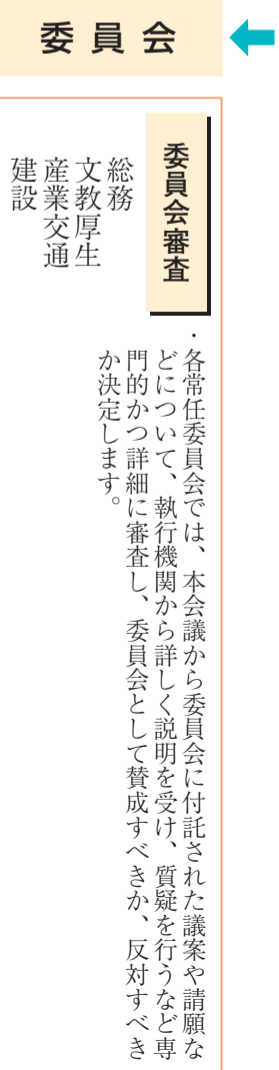
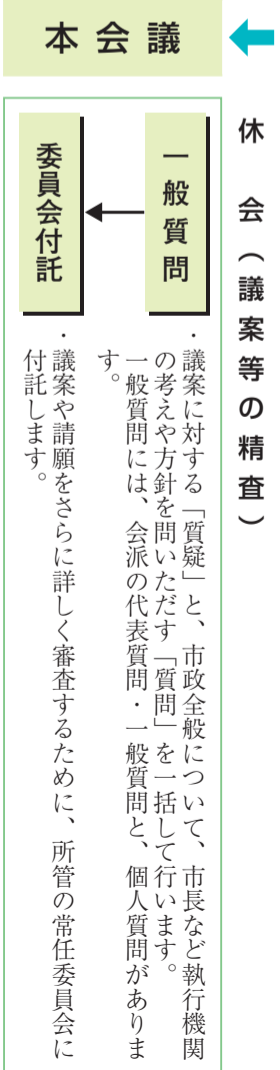
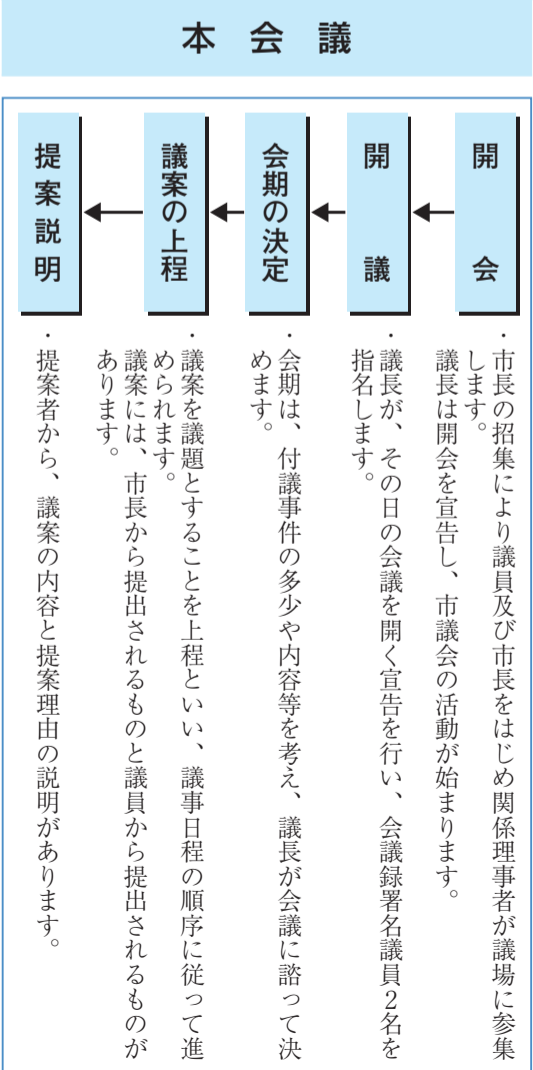
学校給食無償化に対する取り組み

【問】物価高騰が続く中、子育て支援に対するニーズは高まるばかりであり、中でも学校給食の無償化への要望が多いと思うが、要望に対する市の取り組みや考えは。

【答】学校給食における材料費などの高騰は保護者負担の増加につながることから、令和6年度は市独自の財源を確保し、保護者に対し支援を継続しているが、学校給食の無償化を市独自で実施する場合、毎年約13億円もの財源が必要となることから、これまでも国に対し、全国市長会を通じて無償化実現に向けた要望を続けているところである。

今後においても、こども未来戦略方針に基づき、学校給食費の無償化に関する国の動向を注視するとともに、無償化に向け、国への要望や市としての施策を検討していきたい。

定例会の流れ(開会から閉会まで)



3月定例会の質問項目 (一般質問)



- 新未来とくしま (多田 秀議員)
リコールの縦覧
- 自由民主党市民の会 (石部 祐一郎議員)
一般廃棄物中間処理施設整備事業、公職選挙法
- 新政会 (本田 泰広議員)
徳島市公共施設等総合管理計画、公共工事の発注方法、徳島市文化協会
- 徳島活性会議 (黒田 達哉議員)
本会議場での理事者の居眠り体質、令和6年度当初予算案、2025大阪・関西万博に向けた本市の取組、SDGsの取組



多田 秀議員
(新未来とくしま)



リコール署名簿縦覧における市の対応

【問】市長リコール運動の署名簿の縦覧で、第三者の氏名や住所、生年月日を伝えるだけで、署名の有無を回答できるのかという点については、縦覧開始までに選挙管理委員会と協議し、取り扱いを規定として定めておくべきではなかったのか。

また、このような基準を市民に対し、どのように広報したのか。

【答】縦覧に関する基準は、選挙管理委員会に諮って決定しているが、本人以外の署名の有無を回答することの可否については、地方自治法上の根拠規定はなく、過去の直接請求の際の取り扱いに倣い、本人を特定するに足りる情報を提示していることから、本人から委任を受けた者であると事務局で判断し、回答したものである。

縦覧の期間や場所は、あらかじめ告示をし周知していたが、縦覧方法などの細かい部分の周知は行っていない。



石部 祐一郎議員
(自由民主党市民の会)



ごみ処理施設の整備に向けた地質調査と事業者選定

【問】令和6年3月に完了予定であったごみ処理施設建設予定地の地質調査が遅れているが、どのような理由からなのか。

また、環境影響評価や基本設計策定業務に関する事業者選定の募集を開始しているが、本来なら地質調査完了後に進めるべきではないのか。

【答】地質調査については、近隣のボーリング調査の結果などを参考に、ボーリング調査の深さを設定し、仕様を作成していたが、支持層となる地盤の状況を確認するために、当初の仕様より深く調査を行う必要が生じたので、調査期間を6月末まで延長する予定である。

事業者選定の募集開始時期については、これまでの議会での議決を受けて、当初のスケジュールどおりに作業を進めているものである。



本田 泰広議員
(新政会)



建築工事における公募型プロポーザル方式の在り方

【問】建築工事における公募型プロポーザル方式による事業者選定については、計画段階から庁内の技術部門である公共建築課を参加させることで、より一層専門的な審議ができるよう、「プロポーザル方式の実施に関するガイドライン」を修正してはどうか。

【答】ガイドラインについては、採用決定に当たり、受託候補者選定までの手続きの公正性や透明性の確保、公募方法、スケジュールなどを定めた統一的な指針として令和4年6月に策定し、同年8月から運用しているところである。

今後においては、より一層円滑なプロポーザル方式の実施に向け、早期の段階から公共建築課と協議する旨をガイドラインに加え、引き続き適正なガイドラインの運用に努めていきたい。

3月定例会の質問項目 (個人質問)



- 公明党徳島市議団 (明石 和之議員)
防災意識の向上、市民病院の患者サービス向上、不登校の予防策、ほか1件
- 日本共産党徳島市議団 (古田 美知代議員)
国民健康保険料、市街化区域の農地、新町西再開発事業
- 自由民主党徳島市議団 (美馬 秀夫議員)
市長の政治姿勢、子育て・教育・少子化問題、阿波おどり



黒田 達哉議員
(徳島活性会議)



2025大阪・関西万博に向けた取り組み

【問】大阪・関西万博の開催を来春に控える中、関西圏からの交通アクセスに恵まれている本市においても、この機会を最大限に生かし、阿波おどりを核としたより積極的なプロモーションが必要だと考えるが、市はどのように取り組むのか。

【答】大阪・関西万博では、阿波おどりを核としたプロモーションをより積極的に展開していく必要があると考えており、阿波おどりを活用した観光キャンペーンに集中的に取り組む予定である。

また、万博会場であるエキスポメッセにおいて、日本を代表する伝統文化である阿波おどりを披露するために準備を進めており、この機会に本市の知名度向上を図るとともに、国内外から観光客を呼び込み、本場徳島の阿波おどりを体験してもらおうことで、本市のにぎわいを創出していきたい。



明石 和之議員
(公明党徳島市議団)



市民病院の患者サービス向上

【問】市民病院の利用者からの要望として、自動精算機の導入を求める声があり、会計の待ち時間による患者の負担軽減と利便性の向上につながるから、一昨年の12月議会でも導入を要望していたが、現在の検討状況はどうなっているのか。

【答】市民病院への自動精算機の導入については、機器の導入や保守などに係る経費と患者サービスや業務の効率化との費用対効果を検証した結果、患者の会計待ち時間の短縮や人員削減による経費削減が見込まれるため、有用であると考えている。

一方、導入には医事会計システムの改修が必要であり、令和7年度に予定しているシステムの更新に合わせて改修することで、重複した改修の必要もなく経費の削減につながるから、導入についてはシステム更新時に改めて検討したい。



古田 美知代議員
(日本共産党徳島市議団)



新町西再開発事業の調停に対する市の対応

【問】新町西再開発事業については、日照権の問題で一部住民から調停を申し立てられ解決していないにもかかわらず、市はなぜ組合の事業計画や権利変換計画を認可したのか。

また、調停により計画見直しの裁定が行われた場合、市はどのように対応するのか。

【答】調停については、当事者間の話し合いによって解決を図っていくものであり、組合側が申立者の要求に応じない限り、事業計画や権利変換計画に変更を生じるような状況とはならないため、認可手続きがその影響を受けるものではないと考えている。

調停により見直しが行われた場合、組合は、さまざまな住民の意見を傾け、可能な範囲で対応したいとのことであり、市も組合と情報共有を図りながら、調停結果にかかわらず、各法律に照らし合わせた上で、適切に対応していきたい。



美馬 秀夫議員
(自由民主党徳島市議団)



内藤市政の成果と市が抱える今後の課題

【問】内藤市長就任以降の4年間で主な成果と、市が抱える今後の課題について、どのように考えているのか。

【答】主な成果としては、中心市街地活性化基本計画の認定やSDGs未来都市への選定など、市が進むべき方向性をしっかりと示したことにより、国からの支援を着実に受けられるようになるなど、持続可能なまちづくりに向けた一定の道筋をつけられた。今後の課題としては、南海トラフ地震の発生が危惧される中、防災対策を強化し、市民に安心・安全を感じてもらえるまちづくりへの取り組みや、人口減少、少子高齢化が加速する中で、激化する地域間競争において本市が生き残るためには、移住促進やふるさと納税の拡大など、地方創生に向けた取り組みのさらなる拡大も不可欠であると考えている。

本会議の録画映像を配信しています

徳島市議会では、「徳島市議会公式YouTubeチャンネル」を開設し、令和5年第2回臨時会(5月16日)から、本会議の録画中継の動画を配信しています。インターネットを利用できる環境があれば、どなたでも閲覧が可能です。

徳島市議会ホームページ
「議会の動画配信」のページ



※用語解説

【マンホールトイレ】
下水道管路にあるマンホールの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保する簡易設置タイプ
の災害用トイレ



八万小学校の議場見学

委員会のうごき

総務委員会

▼2月27日 「新ホール整備について」ほか1件の審査を行うとともに、「令和6年度行政組織の改正について」ほか2件の報告を受けた。

▼3月12日 付託された9議案のうち、議案第1号「令和6年度徳島市一般会計予算」中、当委員会関係部分ほか2議案については、いずれも賛成多数で原案を可決すべきものと決定し、そのほかの6議案については、いずれも全会一致で原案を可決すべきものと決定した。

文教厚生委員会

▼2月28日 「教育・保育施設等整備費補助について」ほか4件の審査を行うとともに、「徳島市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画(案)について」ほか2件の報告を受けた。

▼3月13日・15日 付託された16議案のうち、議案第1号「令和6年度徳島市一般会計予算」中、当

委員会関係部分ほか2議案については、いずれも賛成多数で原案を可決すべきものと決定し、議案第37号から議案第39号までの「工事委託契約の締結について」は、一部委員より、市内小・中学校のトイレの便器を洋式化する工事委託について、公募型プロポーザル方式による委託事業者の選定方法に疑義があること、また応募事業者が1社のみで競争原理が働いていないとして、反対の態度表明があったが、採決の結果、いずれも賛成多数で原案に同意することに決定し、そのほかの10議案については、いずれも全会一致で原案を可決・承認すべきものと決定した。

産業交通委員会

▼3月12日 付託された9議案のうち、議案第1号「令和6年度徳島市一般会計予算」中、当委員会関係部分については、賛成多数で原案を可決すべきものと決定し、そのほかの8議案については、いずれも全会一致で原案を可決すべきものと決定した。

建設委員会

▼2月29日 「鉄道高架事業について」ほか3件の審査を行うとともに、「令和6年度上下水道局組織の改正について」ほか1件の報告を受けた。

▼3月13日 付託された11議案のうち、議案第1号「令和6年度徳島市一般会計予算」中、当委員会関係部分ほか1議案については、いずれも賛成多数で原案を可決すべきものと決定し、そのほかの9議案については、いずれも全会一致で原案を可決・同意すべきものと決定した。

同意した人事案件

▼固定資産評価審査委員会委員
伊勢 政喜
植田貴世子

▼教育委員会委員
藤田 完

議会日誌 (令和5年10月～令和6年3月)

10月	3日	決算審査特別委員会(企業会計) : 3日～5日	12月	18日	徳島藍住リトルシニアが表敬訪問	
	4日	モンゴル国ヘンティー県知事が表敬訪問		21日	徳島市立高等学校男子サッカー部が表敬訪問	
	13日	徳島県市議会議長会定期総会(阿南市) 市議会だより編集委員会		26日	図書室運営委員会	
	16日	決算審査特別委員会(一般・各特別会計) : 16日、19日、20日、23日		1月	16日	会長幹事長会、市議会だより編集委員会
	17日	八万南小学校ウインドアンサンブルが表敬訪問			22日	議会運営委員会、文教厚生委員会
	24日	四国市議会議長会支部長会・理事会(徳島市) 産業交通委員会 行政視察(茨城県つくば市:スタートアップ戦略について、東京都品川区:都市型観光プランについて) : 24日～25日			23日	徳島県市議会議員研修会(徳島市)
	25日	全国市議会議長会研究フォーラム(北九州市) : 25日～26日		2月	1日	全国高速自動車道市議会協議会 理事会・定期総会(東京都)
11月	6日	加茂名南小学校吹奏楽部、国府小学校マーチングバンドが表敬訪問	6日		四国市議会議長会支部長会(高知市)	
	13日	佐古小学校金管バンド部が表敬訪問	8日		全国市議会議長会 理事会・評議員会合同会議(東京都)	
	17日	会長幹事長会	9日		市議会議員共済会 理事会・代議員会	
	21日	ローカル・マニフェスト推進連盟四国勉強会2023(徳島市)	15日		議会運営委員会	
	22日	県内議会3団体合同要望活動(東京都)	16日		徳島市内鉄道高架・沿線整備促進協議会総会	
	27日	議会運営委員会	20日		防災対策特別委員会	
	29日	防災対策特別委員会	21日		まちづくり対策特別委員会	
12月	30日	子育て・健康長寿特別委員会	22日		子育て・健康長寿特別委員会	
	1日	総務委員会	27日		総務委員会 佐古小学校合唱部が表敬訪問	
	4日	文教厚生委員会		28日	文教厚生委員会	
	5日	産業交通委員会	29日	建設委員会		
	6日	建設委員会 城東高等学校男子バスケットボール部が表敬訪問	3月	1日	会長幹事長会	
8日	令和5年第5回定例会(12月議会) : 会期8日～26日	4日		令和6年第1回定例会(3月議会) : 会期4日～19日		
		8日		徳島県太極拳協会 武極 Tokushima が表敬訪問		
			15日	八万ウルヴズミニバスケットボールクラブ、 加茂名南女子ミニバスケットボールクラブが表敬訪問		

徳島県市議会議員研修会を本市で開催

徳島県市議会議員研修会が、1月23日、市内のホテルで開催されました。

今回の研修会は、徳島県議会、徳島県町村議会議長会及び徳島県市議会議長会との連携事業として位置づけられ、県内議会議員約160人が出席しました。

講師に、総務省統計高度利用特別研究官の井上卓氏を招き、「地方議会におけるEBPMの推進について～e-Statを使って我が国経済・社会をみる～」と題した講演がありました。



モンゴル国ヘンティー県知事の表敬訪問の様子



徳島県市議会議員研修会